

高木仁三郎市民科学基金  
「市民科学」公開フォーラム

# リニア新幹線・ 外環道大深度地下 トンネル問題を 深掘りする

2022年10月16日(日)

12:30～16:30

明治大学和泉キャンパス

メディア棟 M301 教室 + Zoom

## 第1部：問題提起

「リニア中央新幹線に対する地震学からの警告」

石橋克彦さん（神戸大学名誉教授、地震学）

「外環道地下トンネル工事で何が起きているのか」

上田昌文さん（市民科学研究室／外環振動・

低周波音問題調査会）

## 第2部：ディスカッション

パネリスト 石橋克彦さん／上田昌文さん

／榎田秀樹さん（ジャーナリスト）

司会 菅波 完（高木仁三郎市民科学基金）

## 参加費

無料：高木基金への  
カンパを歓迎します。  
（ただいまクラウドファン  
ディング実施中です！）



## 定員

会場参加：  
一般 100名 + 主催者  
オンライン：  
500名

## 申込み

会場参加・オンラインとも  
こちらのフォームまたは、



info@takagifund.org  
へお申し込みください。

## 主催・問合せ

高木仁三郎市民科学基金  
info@takagifund.org  
〒160-0003  
東京都新宿区四谷本塩町  
4-15 新井ビル 3階  
TEL 03-3358-7064

## このフォーラムのねらい

高木仁三郎市民科学基金は、高木仁三郎（1938-2000）の遺志に基づいて設立され、一般市民から寄せられた会費や寄付を財源として、仁三郎が目指した「市民科学」の考え方に基づいて、現代の科学技術や社会政策の負の側面に焦点をあてた調査研究を助成してきました。設立からの21年間の助成実績は、国内およびアジアの個人・グループに対して、合計440件、総額2億3300万円となりました。

公募助成のプロセスでは、公開プレゼンテーションや成果発表会などを行い、助成研究の成果を広く一般にも共有し、「市民科学」の意義を深めることを目指してきました。その経験をベースに、助成案件の枠を超えて、社会的に重要な問題に関する調査研究・分析等の実践的な取り組みを取り上げ、「市民科学」の観点から議論を深める場を提供したいと考え、今回の公開フォーラムを企画しました。

この公開フォーラムは、前半の第1部で、様々な問題点が指摘されながら進められているリニア新幹線の問題について、特に将来想定される大地震との関係で、石橋克彦さんから問題提起をしていただきます。

これに深く関連する問題として、外環道大深度地下トンネルの工事により、実際に発生している被害とその調査の状況について、上田昌文さんに報告していただきます（この調査研究は高木基金の2021-2022年度の助成を受けて行われているものです）。

第2部のディスカッションでは、リニア新幹線問題について、長年にわたる取材に基づき、複数の書籍等を執筆しておられるジャーナリストの榎田秀樹さんにもご参加いただき、石橋克彦さん、上田昌文さんとともに議論を深めます。

関心をお持ちの多くの方のみなさまの積極的なご参加を期待しております。

高木仁三郎市民科学基金 事務局長 菅波 完

## 参考資料

- 『リニア新幹線と南海トラフ巨大地震 「超広域大震災」にどう備えるか』  
石橋克彦著 集英社新書
- ウェブサイト「石橋克彦 私の考え『リニア中央新幹線は地震に耐えられない』」  
[https://historical.seismology.jp/ishibashi/opinion/linear\\_chuo\\_shinkansen.html](https://historical.seismology.jp/ishibashi/opinion/linear_chuo_shinkansen.html)
- 『リニア新幹線が不可能な7つの理由』  
榎田秀樹著 岩波ブックレット
- 大深度地下トンネル工事の振動・低周波音被害に関する市民科学研究室のウェブサイト  
[https://www.shiminkagaku.org/csij\\_gaikans-stv\\_202209/](https://www.shiminkagaku.org/csij_gaikans-stv_202209/)
- 「外環道大深度工事で発生した振動・騒音・低周波音による被害の実態把握とそれへの対策に関する調査」  
市民科学研究室・外環振動・低周波音調査会 高木基金 2021年度助成成果発表会資料  
[http://www.takagifund.org/activity/2022/20220904\\_201-005.pdf](http://www.takagifund.org/activity/2022/20220904_201-005.pdf)
- 「核施設と非常事態——地震対策の検証を中心に——」  
高木仁三郎 日本物理学会誌 Vol. 50, No. 10, 1995  
(福島第一原発などが地震によって冷却不能に陥りメルtdownに至る事故を警告していた1995年の論文)  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/butsuri1946/50/10/50\\_10\\_818/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/butsuri1946/50/10/50_10_818/_pdf/-char/ja)

## 会場案内図

東京都杉並区永福 1-9-1  
京王線明大前駅から徒歩約5分

